



# 登場人物

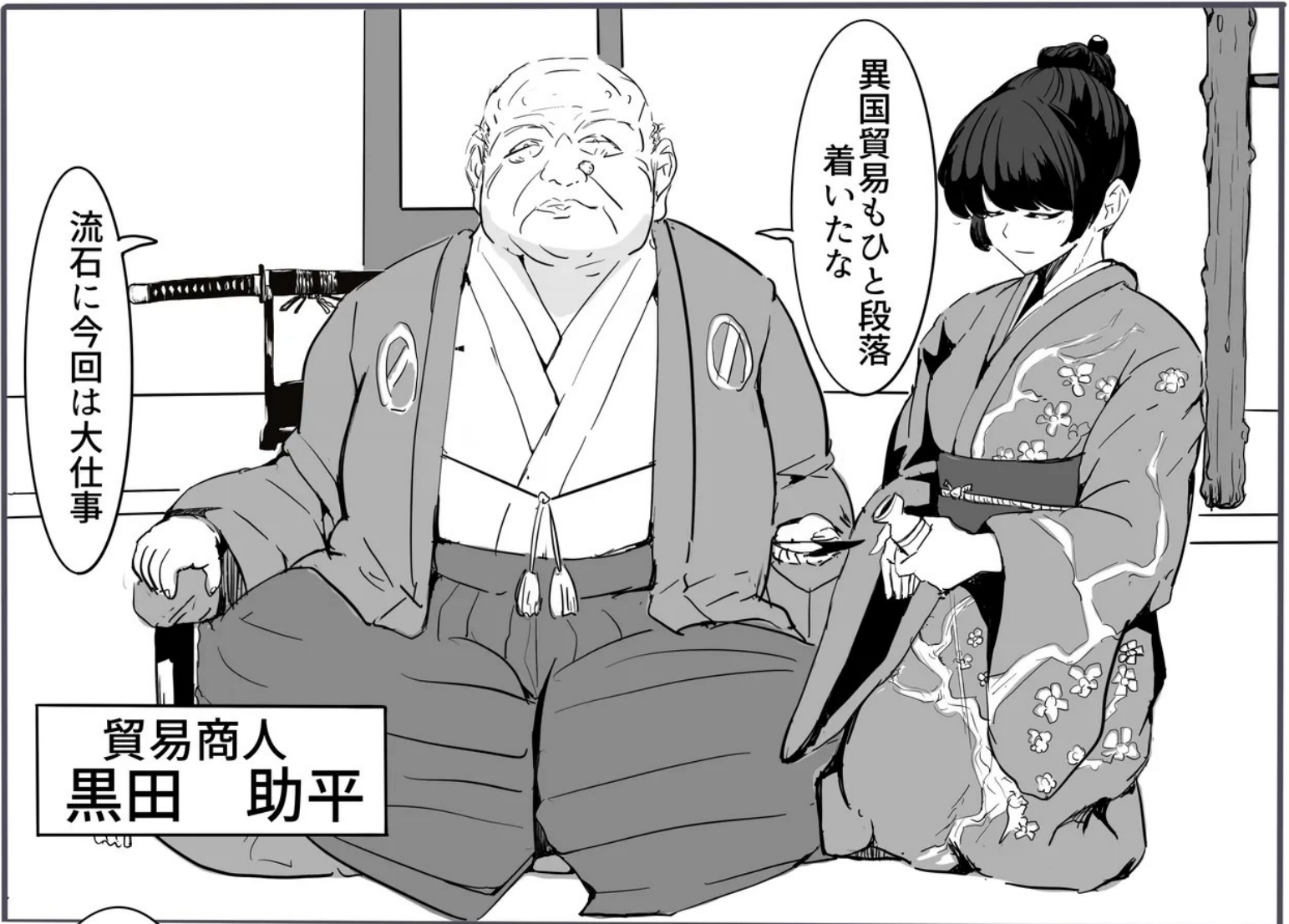
## 藤林 凜

名家藤林の忍  
幕府に密偵を依頼され  
悪徳貿易商人黒田の  
屋敷に潜入する  
なお本人に自覚は無いが  
出世欲が強い模様



## 黒田 助平

悪徳貿易商人  
異国から違法な薬物、武器などを  
仕入れ国に密売している  
異国に国の領土を売り渡し  
国家乗っ取りを企てる  
豪商の黒田の異名を持つ



異国貿易もひと段落  
着いたな

流石に今回は大仕事

貿易商人  
黒田 助平

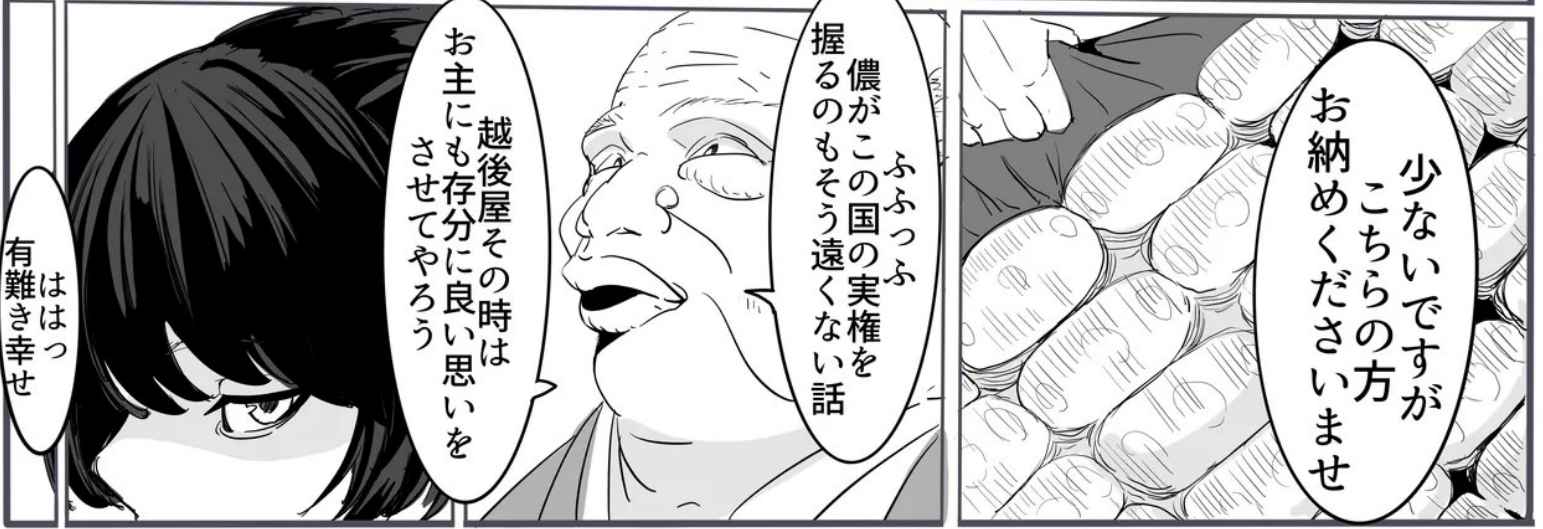


越後屋其方も  
ご苦労であった

有難き御言葉

此度の異国貿易

流石は豪商の黒田と  
呼ばれるお方  
見事な交渉術でした

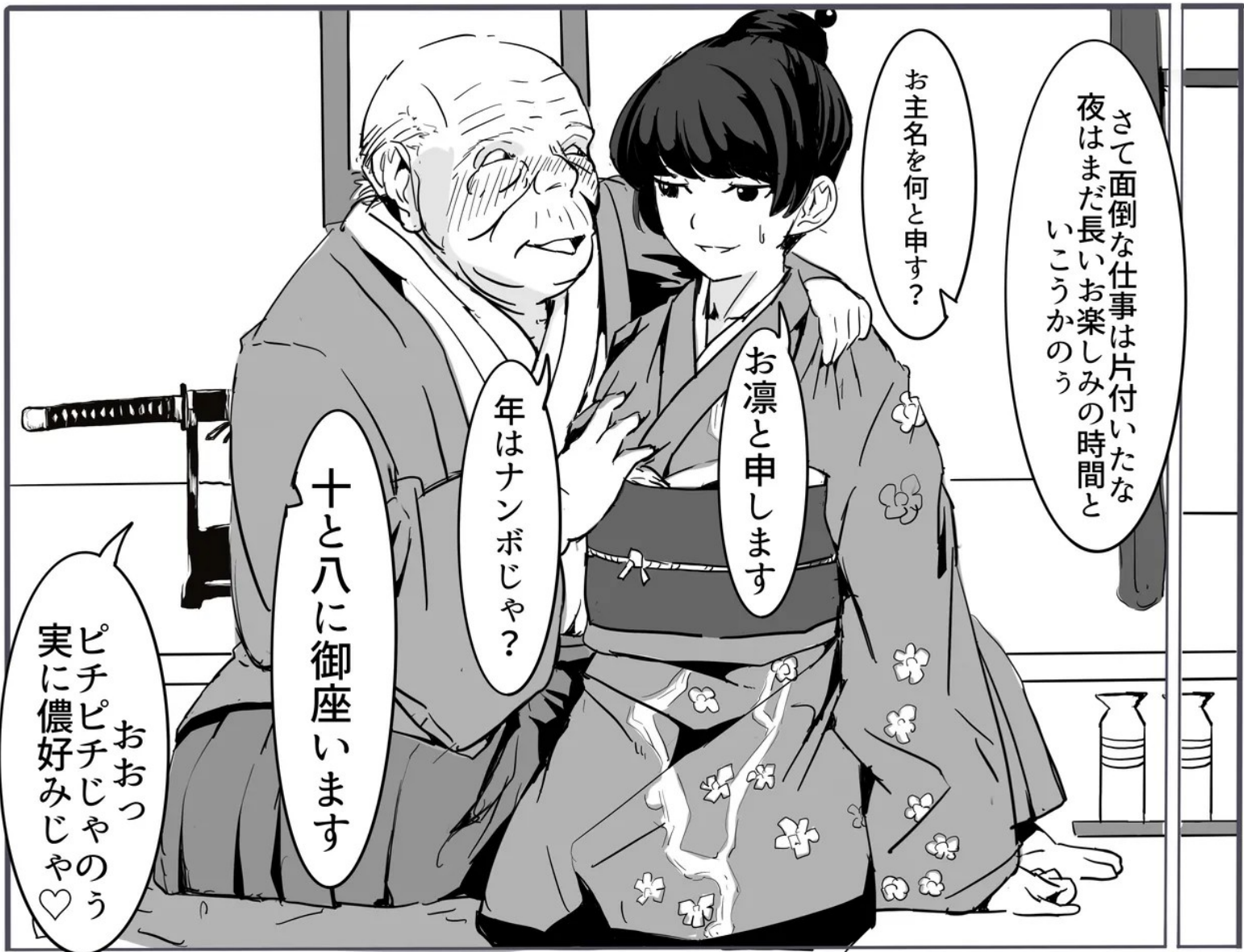


少ないですが  
こちらの方が  
お納めくださいませ

ふふっふ  
儂がこの国の実権を  
握るのもそう遠くない話

越後屋その時は  
お主にも存分に良い思いを  
させてやろう

ははっ  
有難き幸せ



さて面倒な仕事は片付いたな  
夜はまだ長いお楽しみ時間と  
いこうかのう

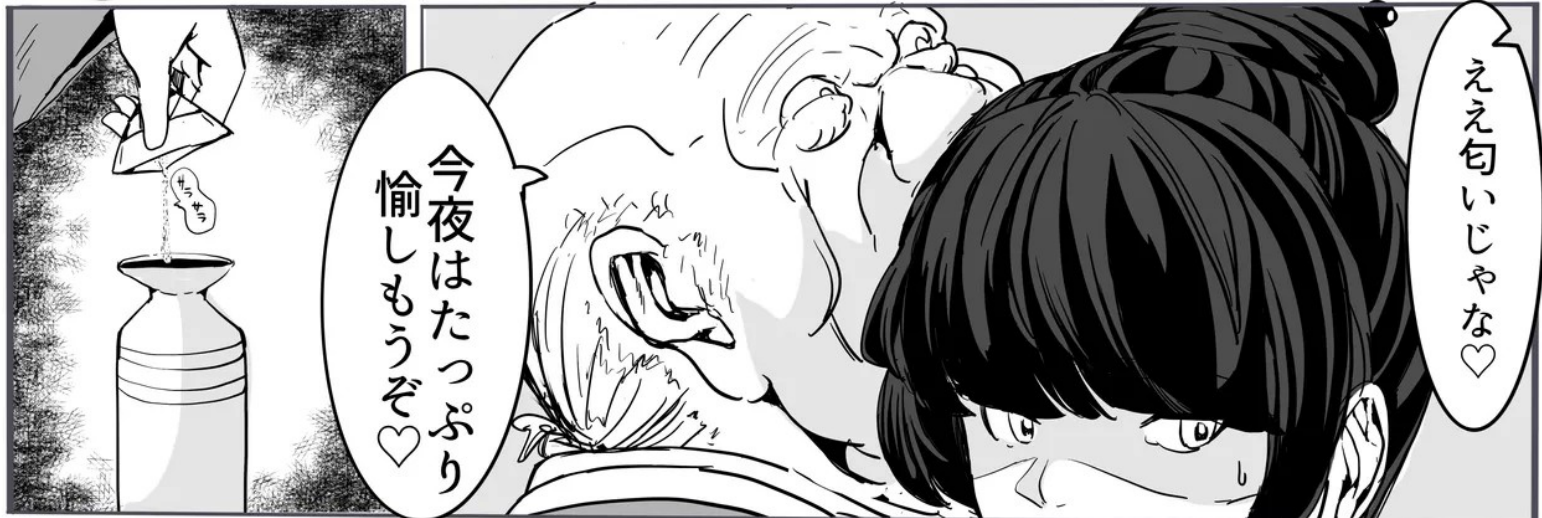
お主名を何と申す？

お凛と申します

年はナンボじゃ？

十と八に御座います

おおっ  
ピチピチじやのう  
実に儂好みじや♡



ええ匂いじやな♡

今夜はたつぷり  
愉しもうぞ♡



旦那様そう焦らずに  
夜は長いですから

じっくりと愉しみましょう

まずは一献  
どうぞ



今すぐ  
地獄に送ってやりたいが

国を食いものにする  
下衆めが



ようやく眠ったか・



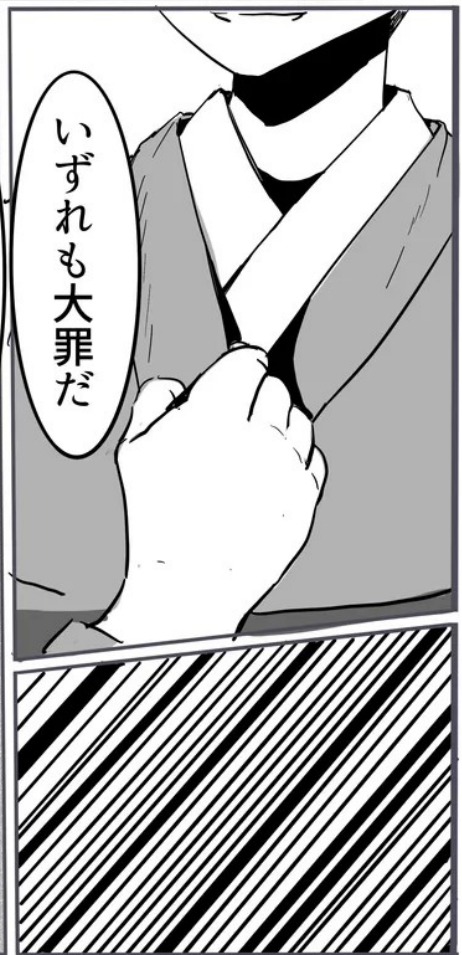
国家転覆及び  
幕府の乗っ取り

悪事の証拠は  
たつぷり手に入った



牢で己の罪を数えながら  
拷問の日々を送るがイイ

忍名門 藤林家  
藤林 凛



いずれも大罪だ

貴様にはただの死すら  
生ぬるい

時間は掛かったが  
良い仕事が出来た

この働きを期に  
幕府に召し抱えられれば  
我が藤林家はお庭番に  
引けを取らぬ名門に

素晴らしい

我が御家もこれで安泰

私は次期藤林家当主筆頭  
最有力候補になる

国を救う程の  
働きをしたのだ

周りの者も  
文句は言うまい

私は歴史に  
名を残すかもな

名門たる藤林家の誇りとなるだろう

!?



黒田の手のモノか!?

罠  
ま  
れ  
た  
!?



く  
っ

ま  
ま

ま  
ま

ま  
ま



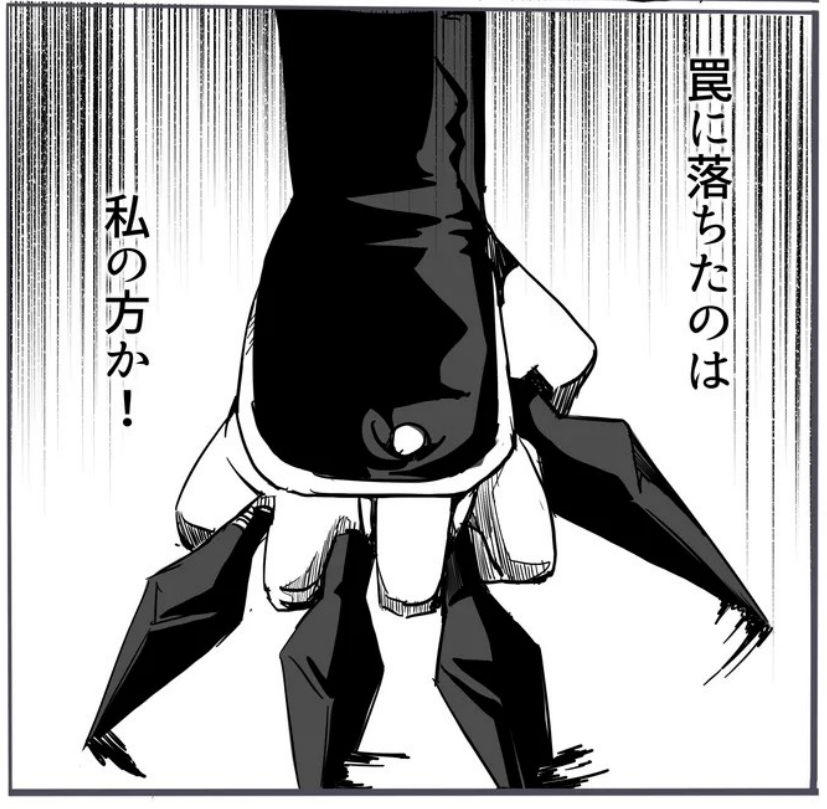
馬鹿な  
早過ぎる!

まさか私の  
動きは全て  
読まれて...



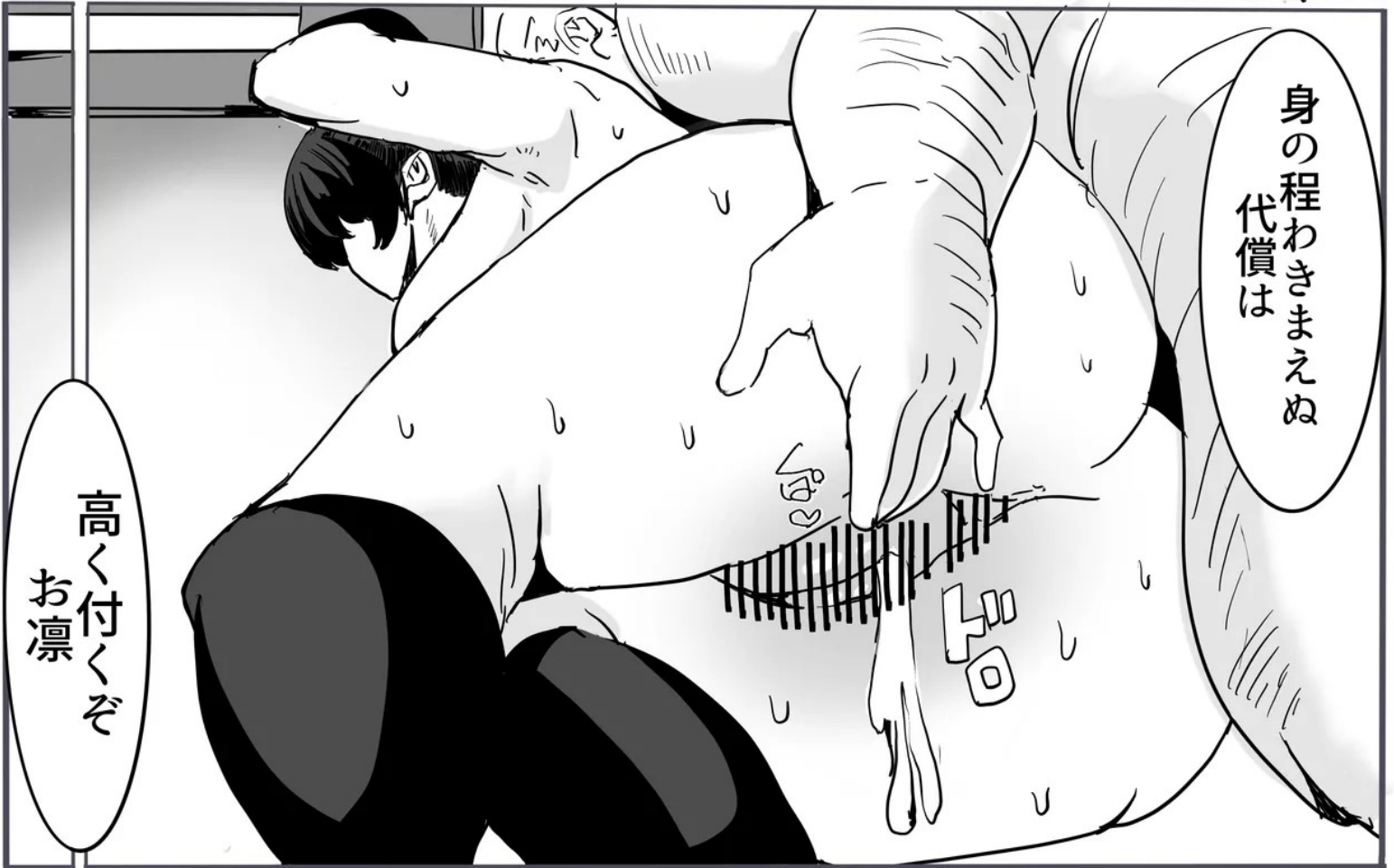
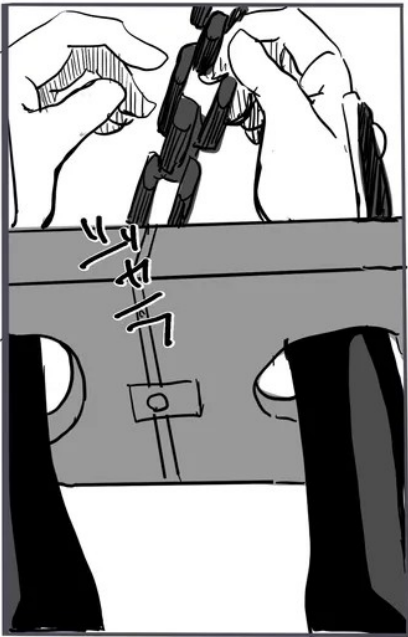
切り抜けるしかあるまい  
ならば力尽くで

藤林凛  
参る!



罠に落ちたのは

私の方か!



数時間前

捕えたか

この儂に  
一服盛るとは

舐めた真似を

少々お痛が過ぎる様  
じやな

お凜

貴様がコソコソと儂のは  
周りを嗅ぎ回っていた  
わかっていた

おおかた幕府に安い銭で  
雇われた忍びだろう

私の正体に気づいて  
おきながら捕えず泳がしていたのか  
悠長だな

私が貴様に盛った薬が  
睡眠薬では無く毒だったならば  
貴様は死んでいたぞ  
間抜け

お前の目的は  
儂の暗殺では無かろう

儂の悪事を詳らかにし  
公然の場で裁いて  
もらうことだろう

その手柄をもって  
幕府に召し抱えて貰うとか  
そんな所だろう

殺しては  
眞実は無耶無耶になる

出世欲に駆られた  
忍が考えそうな事だ

愚かな奴だ

ふざけるなっ  
私はこの国の為に  
影として動いているだけ

手柄など興味は無い  
それ以上の愚弄は赦さんぞ  
この売国奴めが

がっ!!

!!



威勢の良い女じゃな

まだ己の立場が  
わかって無いと  
見える



吐いてもらう事も  
沢山あるしな

愉しみじやなら  
貴様が鳴きながら  
許しを請う姿



愉しませて  
もらおうとしよう♡



座敷ではお預けを喰ったからのう

その分も含めて  
たっぷりと



良い揉み心地じゃ♡

実に良く育った乳を  
しておるの♡



南蛮貿易で仕入れた  
御禁制の品じや

どれコレを  
使ってみるかの

おなごには  
かなり評判が良いのじやが

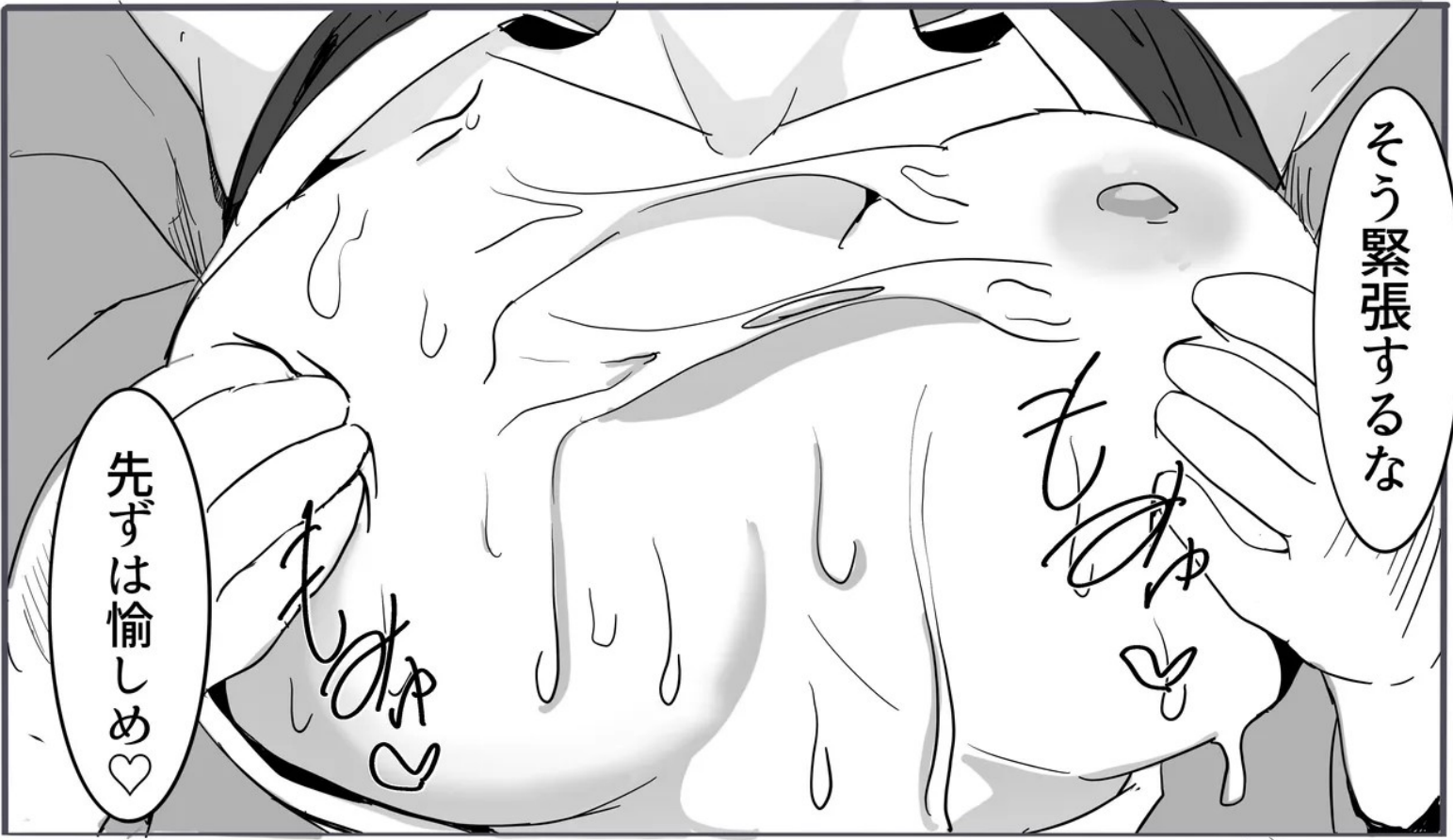
気に入って  
くれるかの



どうじや  
冷んやりヌルヌルで

っっ!?

気持ちよかろう♡



そう緊張するな

まずは愉しめ♡



せっかくの高価な品じゃぞ

他所では  
味わえんぞ



落ち着け…

脱出の気は必ず有る  
それまで耐え抜くん



遊郭に売り飛ばすのも  
良いかもなあ

薬漬けにして  
たつぷり愉しんだら



他にも良い媚薬を  
用意してある

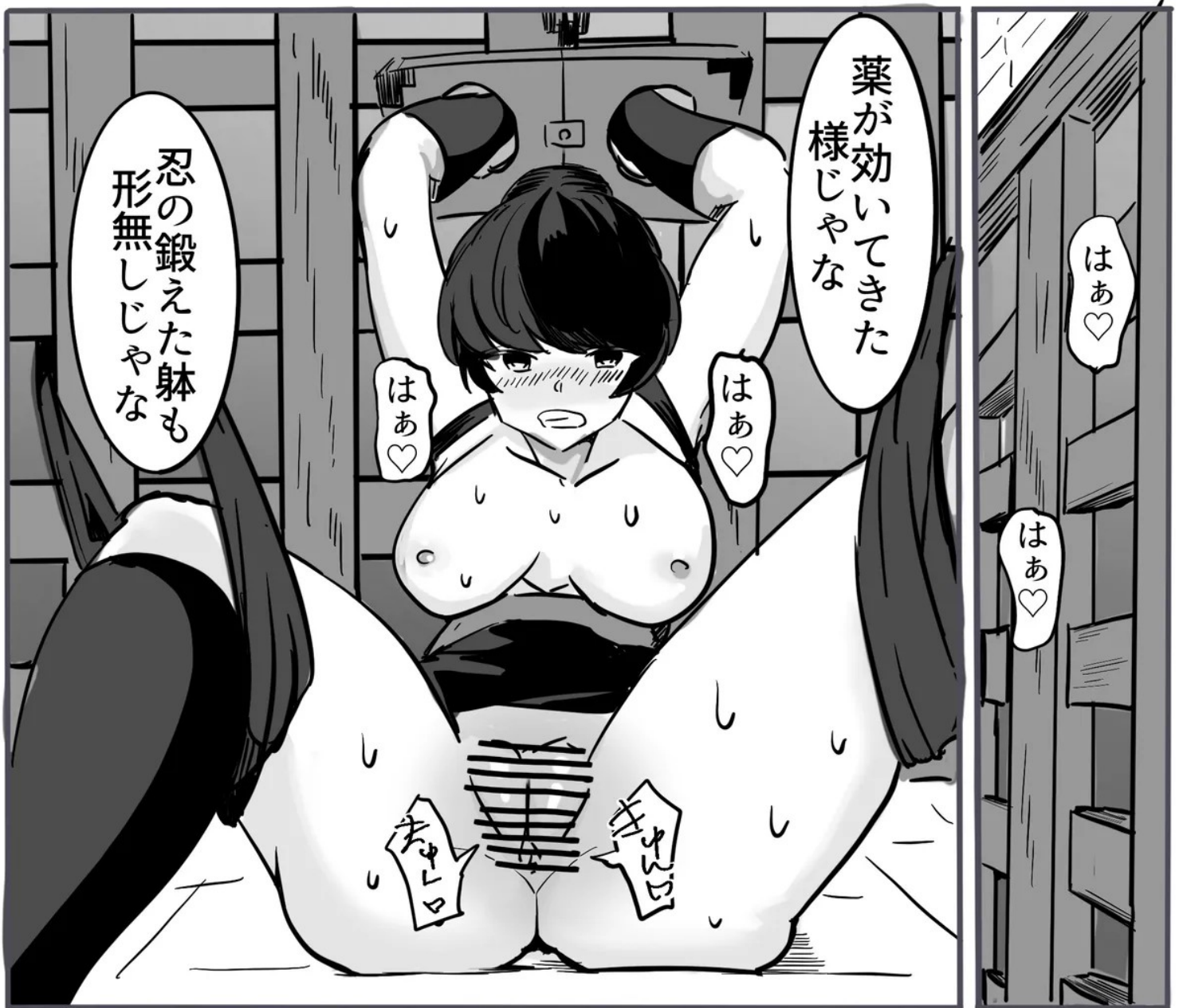


これほどの躰じゃ



さぞ良い値が  
付くじやろう

ああっ♡



忍の鍛えた躰も  
形無しじゃな

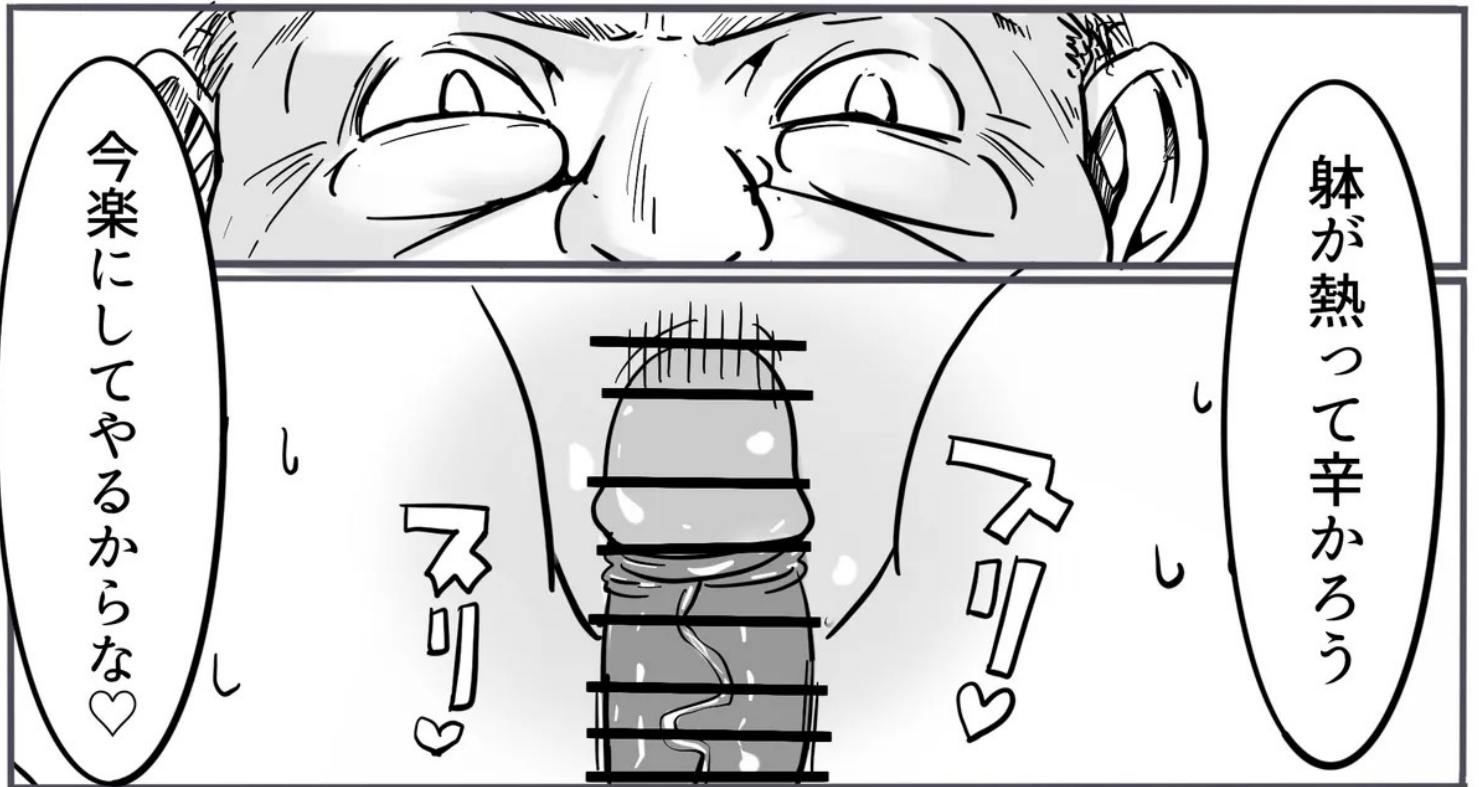
薬が効いてきた  
様じゃな

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡



今楽にしてやるからな♡

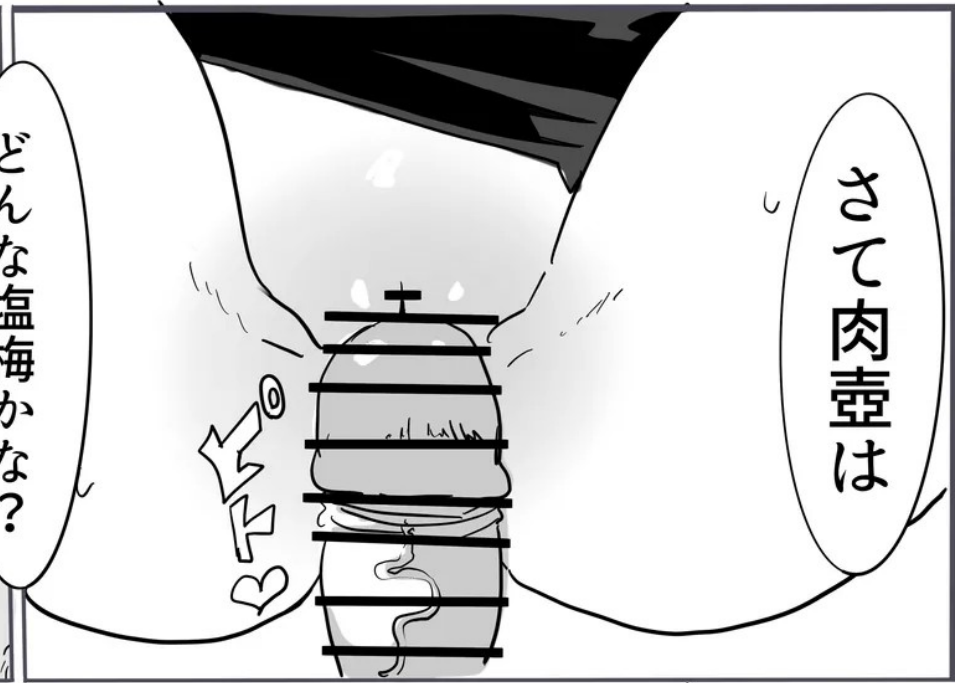
躰が熱って辛かろう

スリ♡

スリ♡



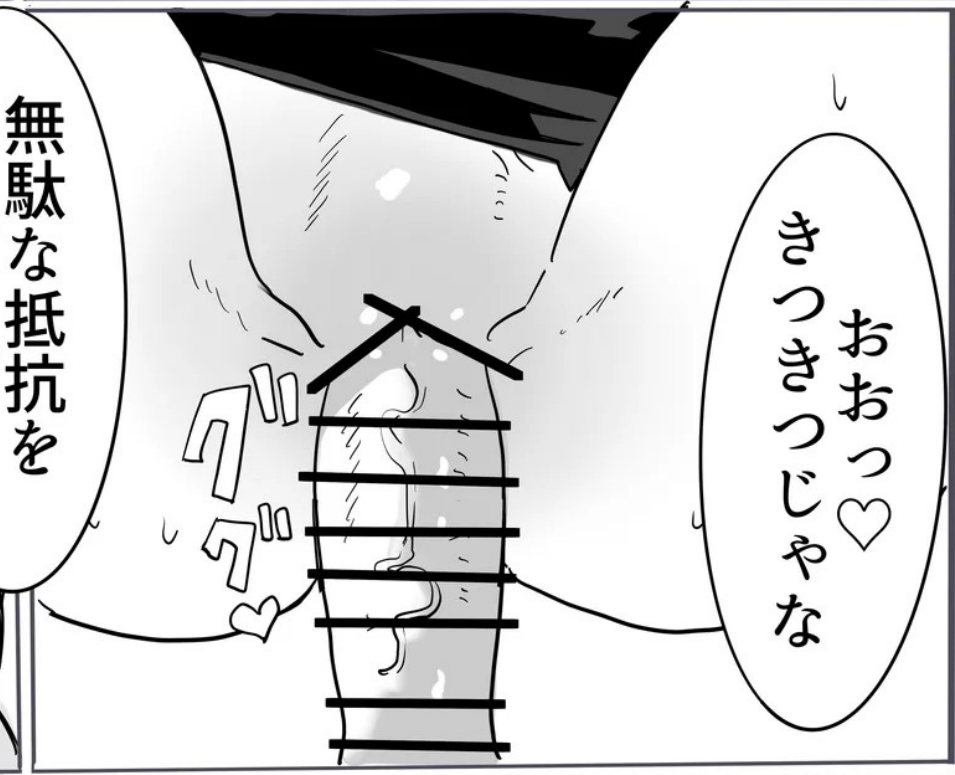
どんな塩梅かな？



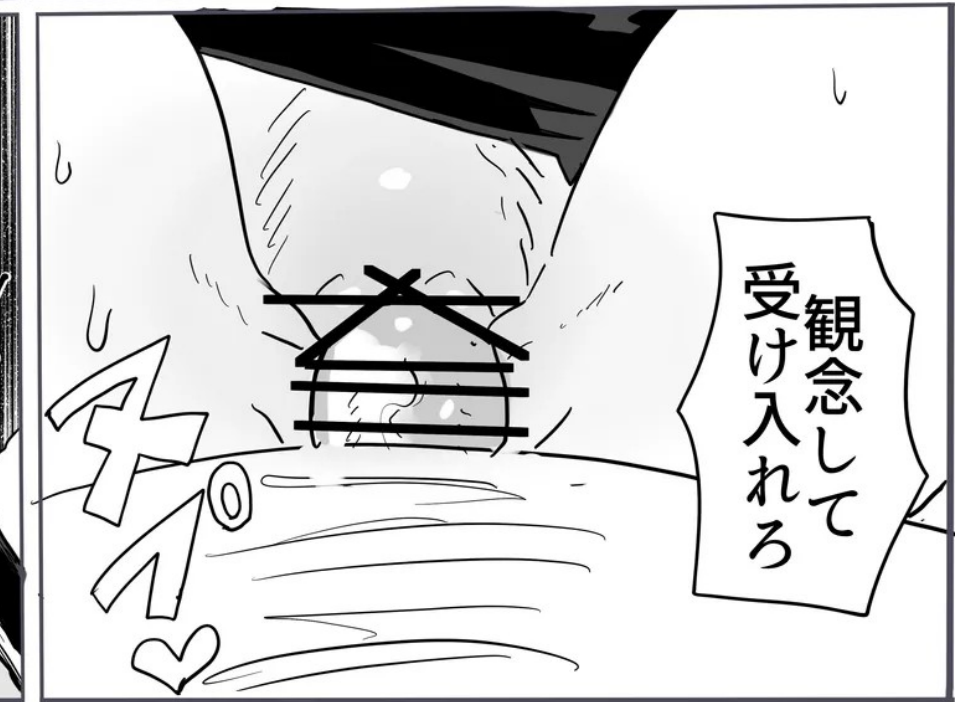
さて肉壺は



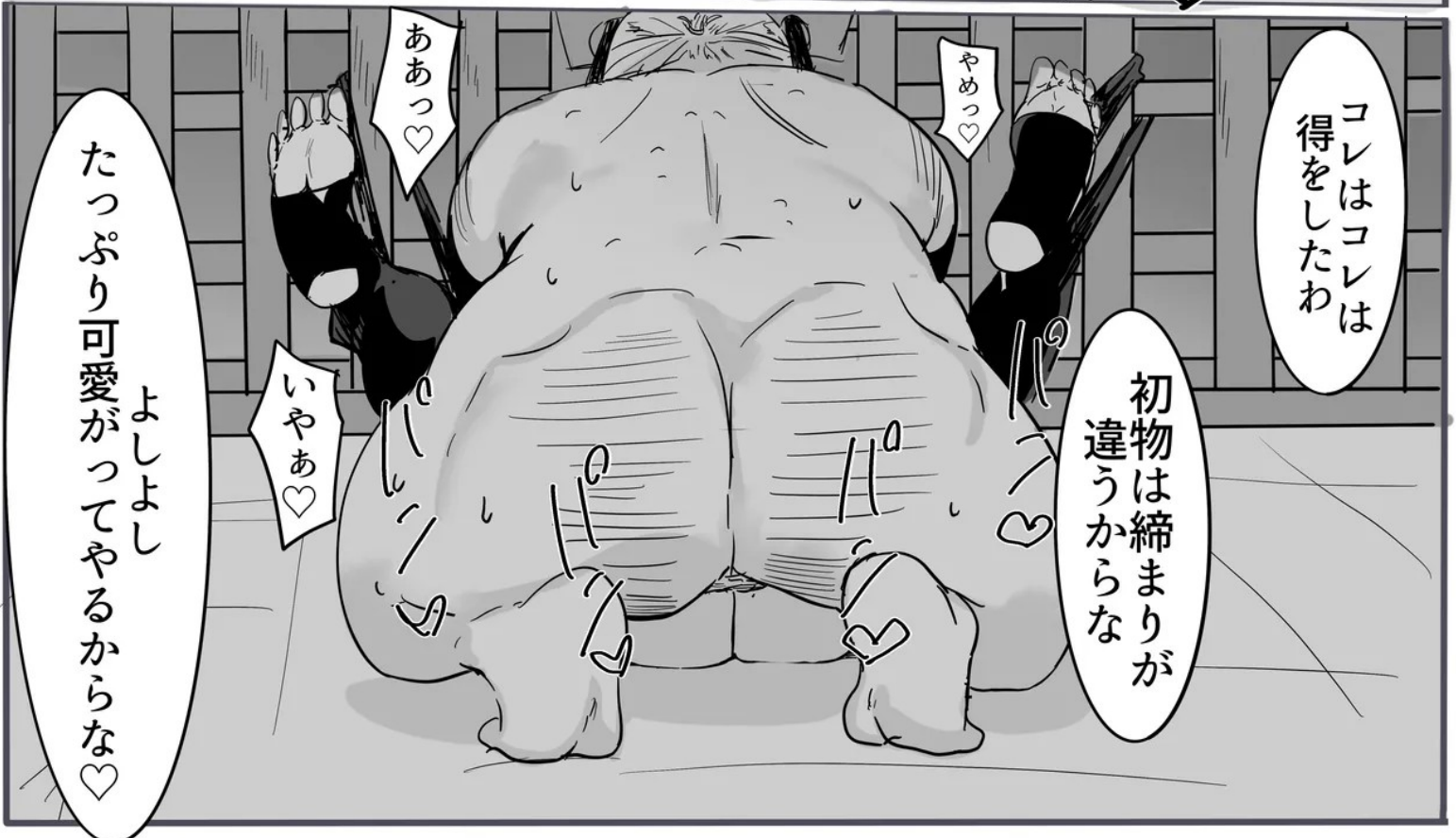
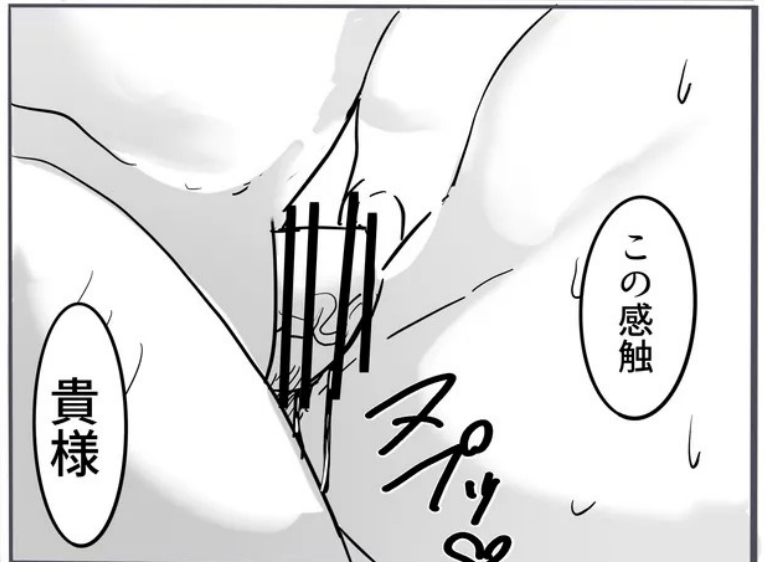
無駄な抵抗を  
しよつてからに

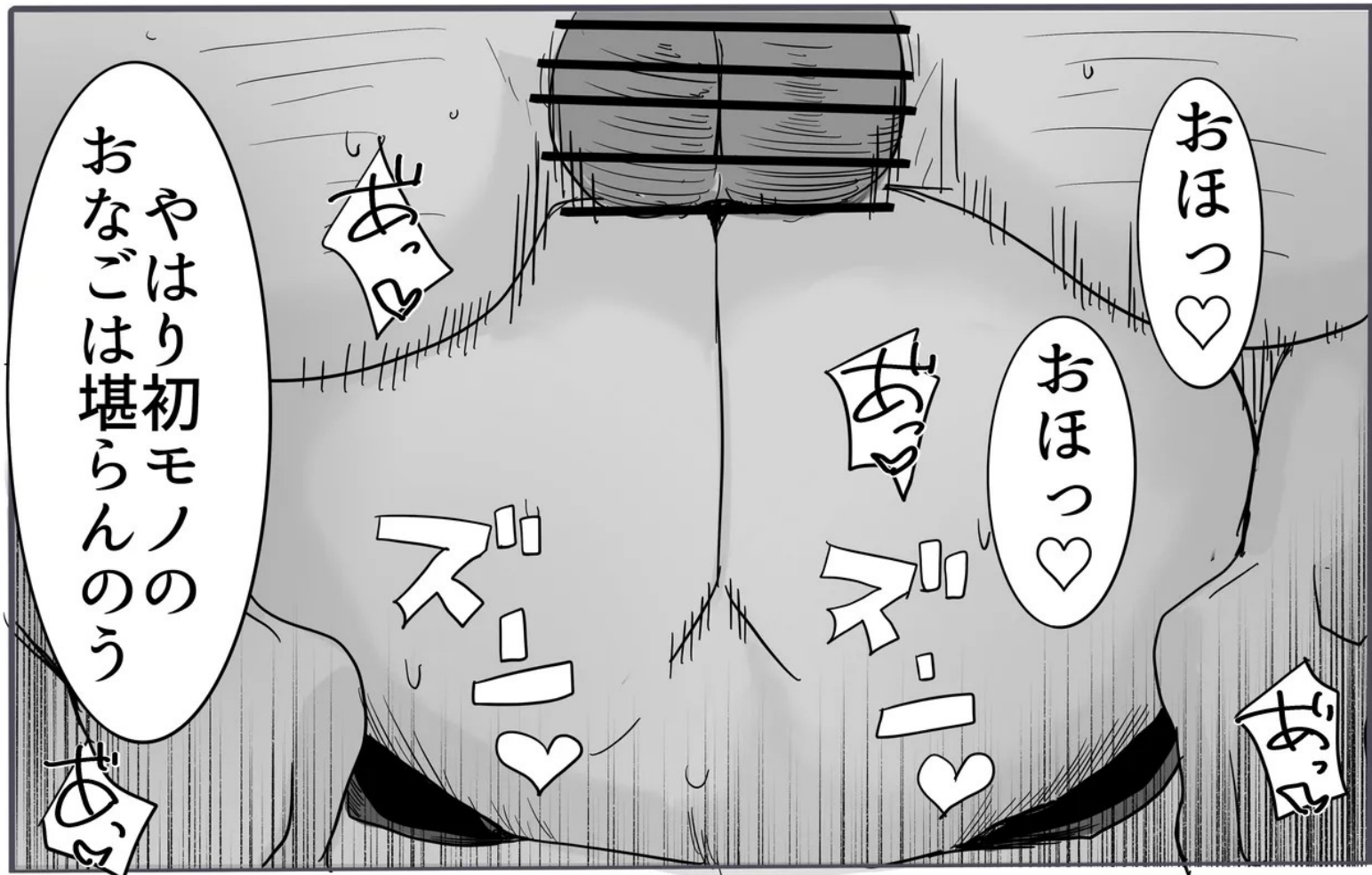


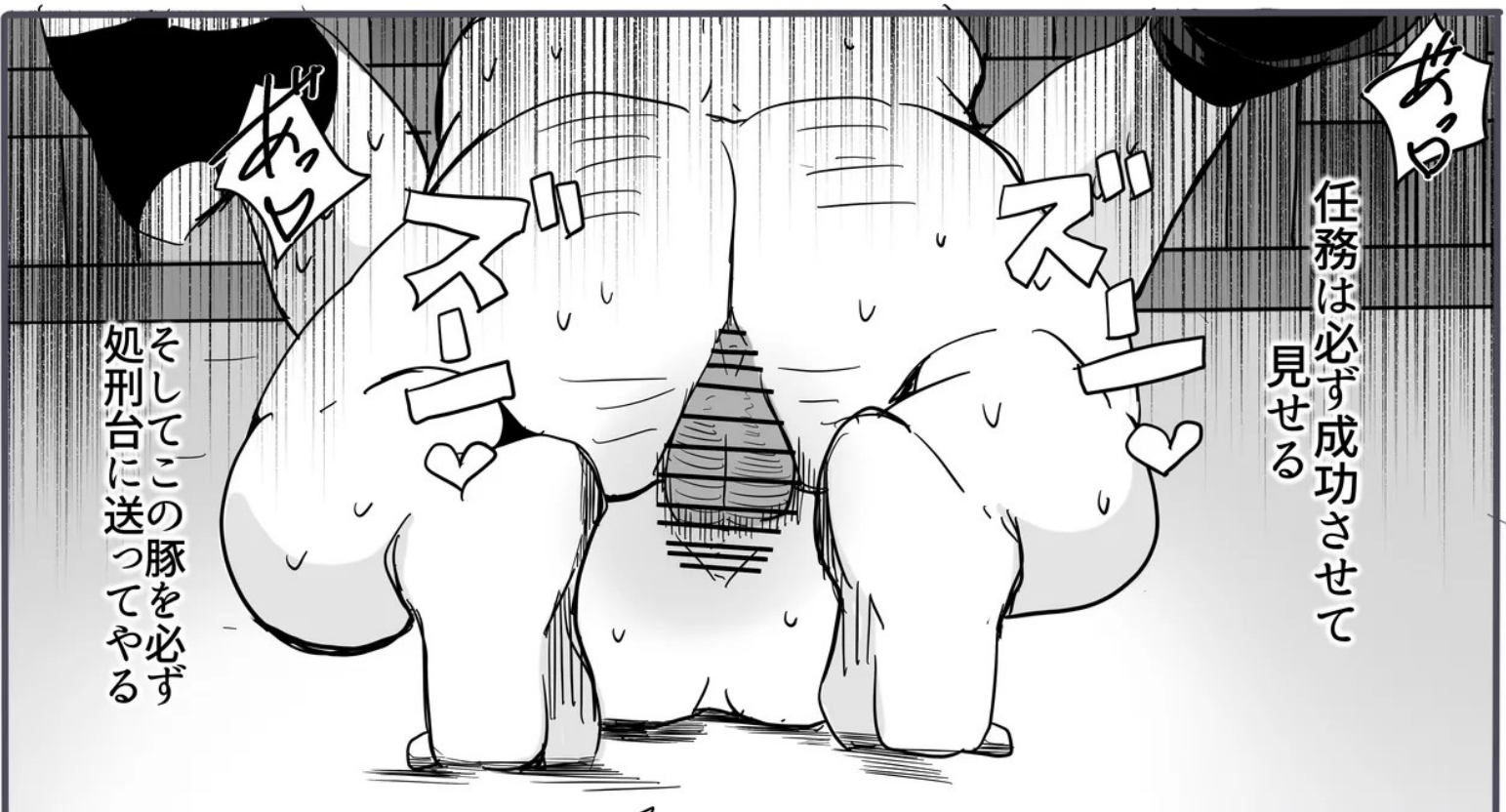
おおっ♡  
きつきつじやな



観念して  
受け入れる







あゝ

任務は必ず成功させて  
見せる

そしてこの豚を必ず  
処刑台に送ってやる



ああっ♡

藤林家の名に賭けて  
必ずこの借りは返す

ドキッ♡

ひんっ

ここがお主の

奥じやな♡



だす  
射精ぞ！

濃いのを  
たっぷりと



ゴッゴッ



子宮で受け止める！

ああ

その後も逃げ出す  
隙は訪れず



やめろっ

私に触るなっ



私はただ  
連日の調教に耐えるしかなかった

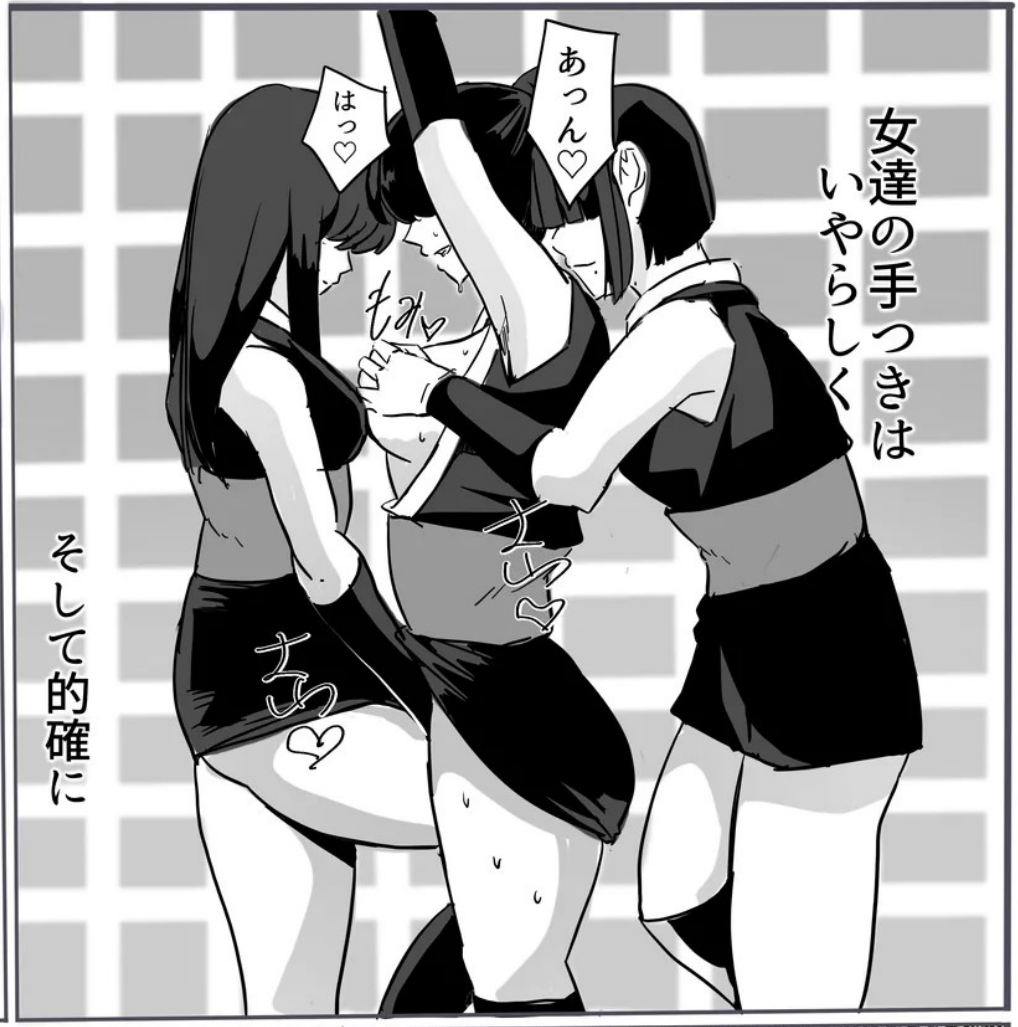
性経験の無い  
私の身体を

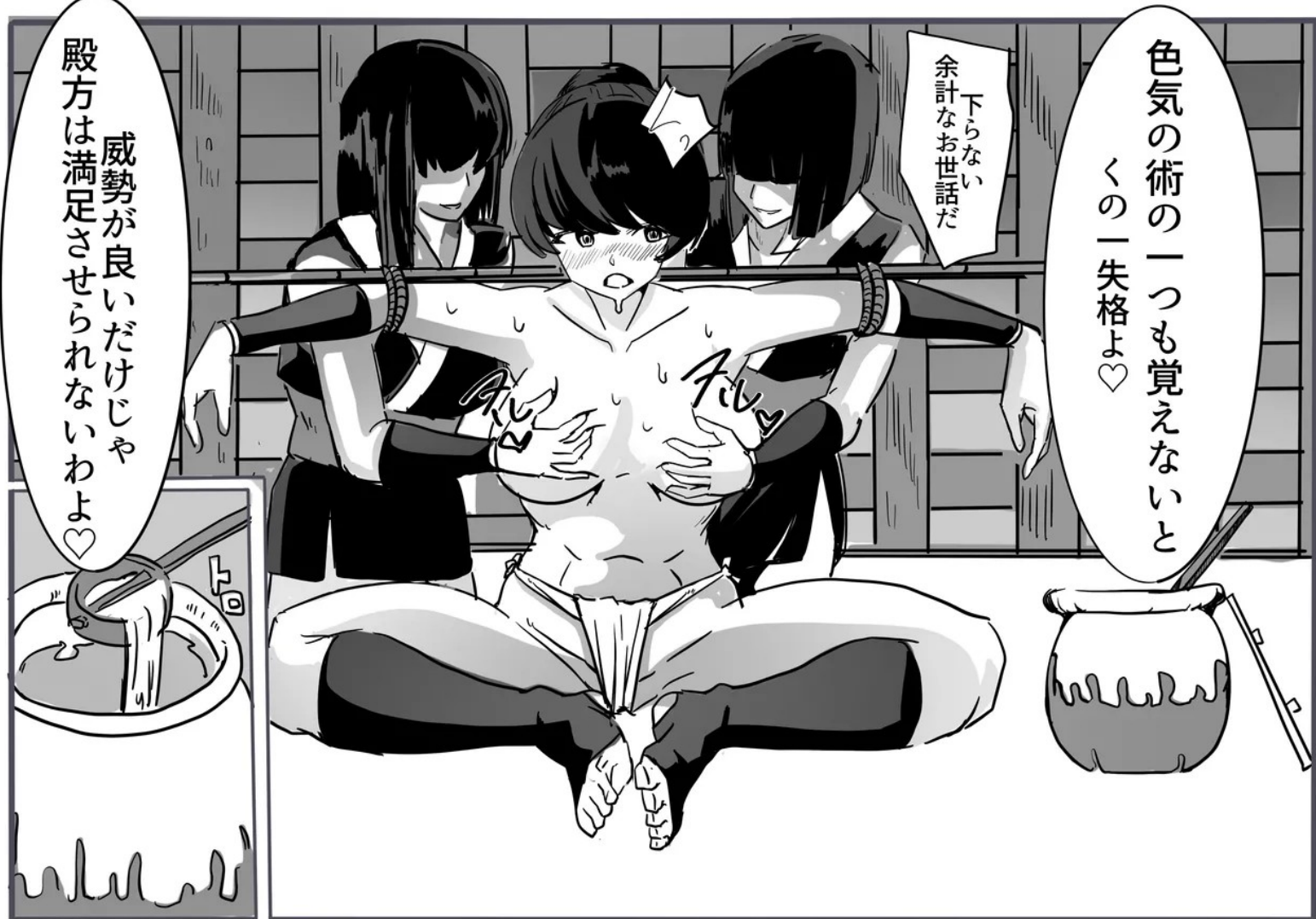


乳首気持ちイイの？

可愛い♡

黒田配下のくのー達は  
熟練の手練手管によって  
私を女に磨き上げていった





色気の術の一つも覚えないと  
くの一失格よ♡

下らない  
余計なお世話だ

威勢が良いだけじゃ  
殿方は満足させられないわよ♡



あなたエツチな躰  
しているのだから

ああっ♡

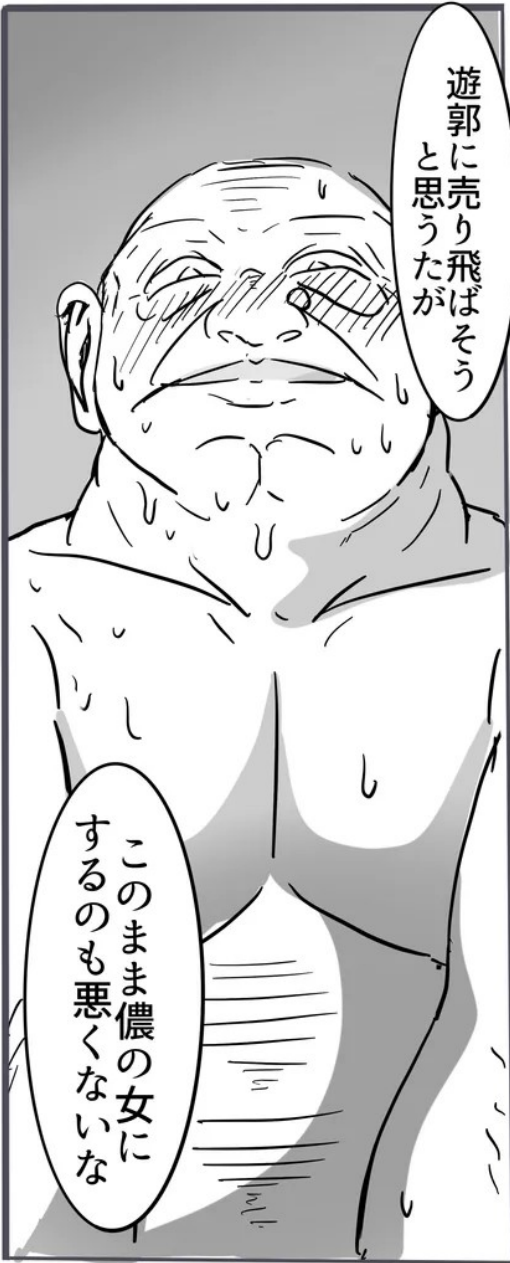
ちゃんとして  
活かさないよ

もったいないじゃない♡

んんっ♡







遊郭に売り飛ばそう  
と思うたが

このまま僕の女に  
するのも悪くないな



一度絶頂を覚えた躰は  
歯止めが効かず

随分と良い反応を  
する様になったじゃないか

コレだから若い娘は  
全くけしからん

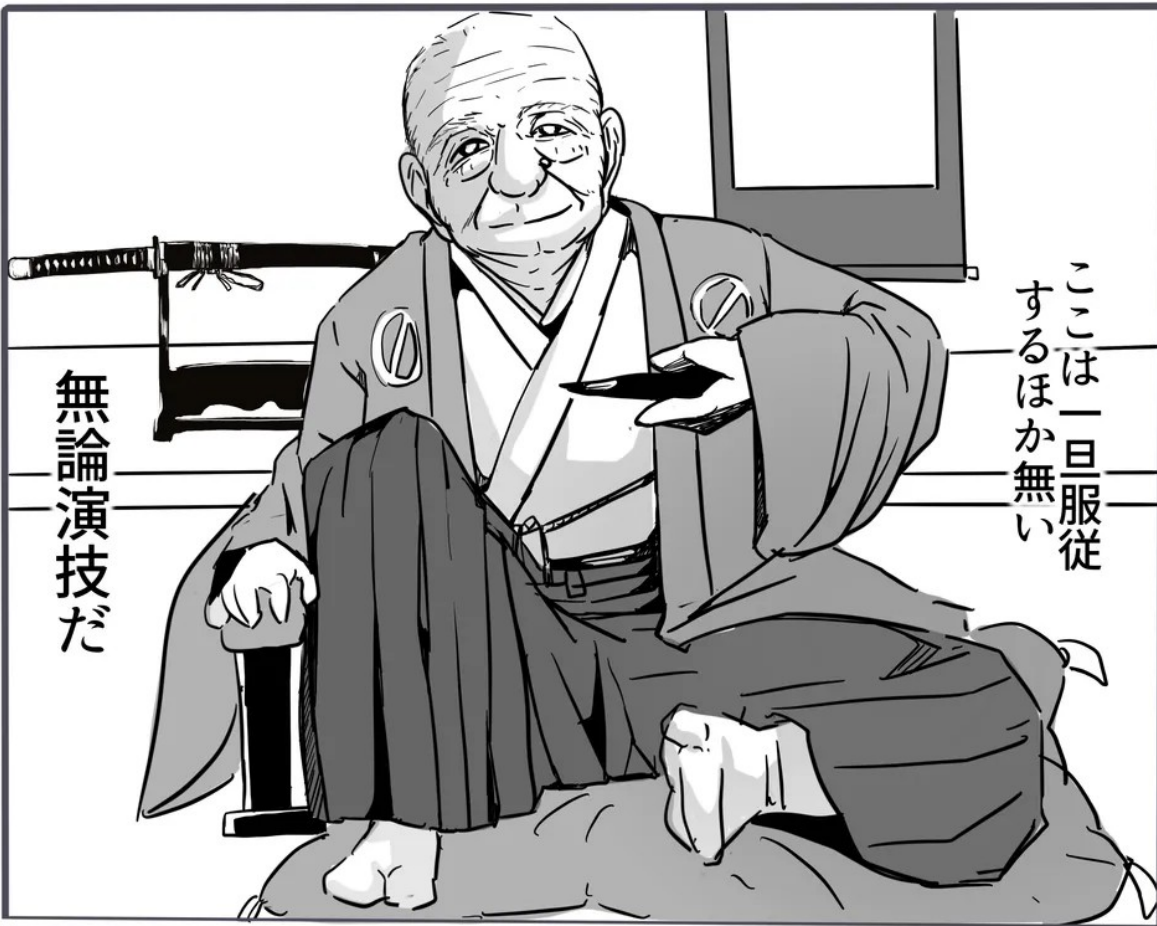
まして経験の浅い私の躰は  
凶悪な肉棒に翻弄されていた



頭では拒絶  
しようとも

躰は素直に  
快楽を迎入れる

淫らな躰になっていた



無論演技だ

ここは一日服従  
するほか無い



このままでは  
身が持たない



この様な屈辱を...

振りとは言え  
名家たるこの藤林が

脱げ♡



ああん♡

あん♡

ああっ♡

あっん♡

お凛お前の躰は  
抱き心地が良いのう

抱いても抱いても  
抱き足りんわ

服従心を露わにすれば  
すれば警戒は緩むと思っていたが  
私の考えは甘かった様だ

忍の鍛えられ引き締まった躰♡  
それでいて女性らしい柔らかく  
ふくよかな乳房♡

ああっ♡

私は毎晩黒田の部屋に呼ばれ  
気を失うまで抱かれ続けた

ついこの間まで処女だった故  
初々しいこの反応♡  
堪らん♡

コイツは  
ケダモノだ...

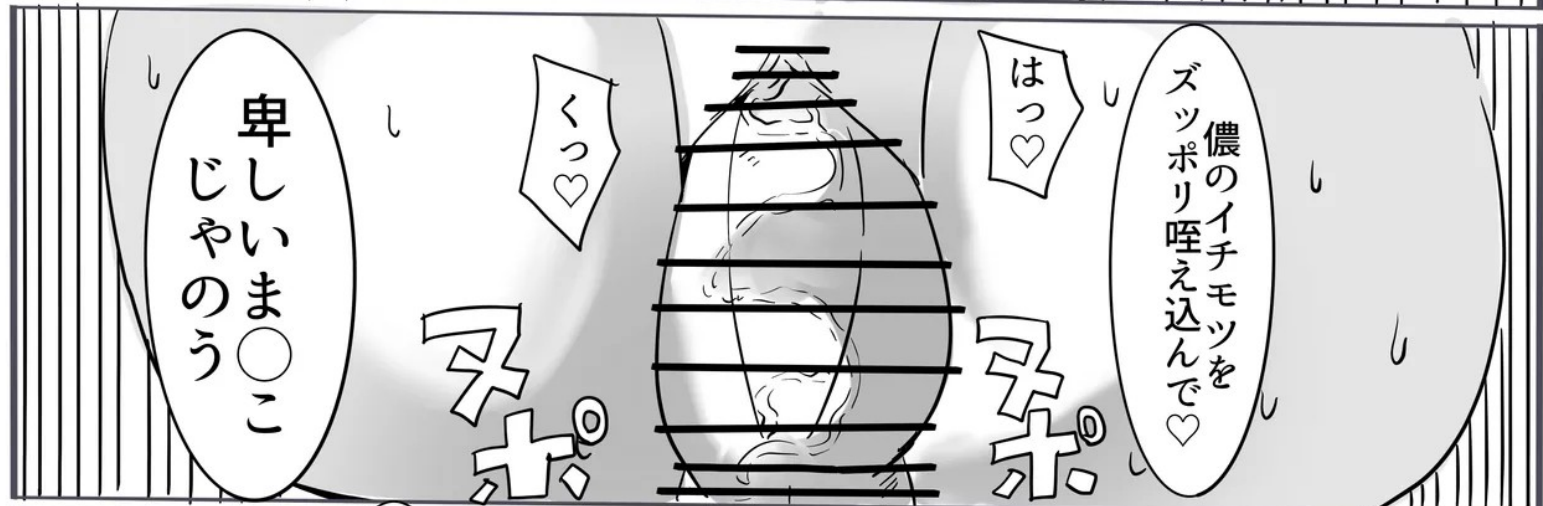


気持ちええじやる♡

はんっ♡

あっん♡

どうじゃお凛  
奥まで届いておるぞ♡



卑しいま〇こ  
じやのう

くっ♡

はっ♡

儂のイチモツを  
ズツポリ啜え込んで♡

ヌポ

ヌポ

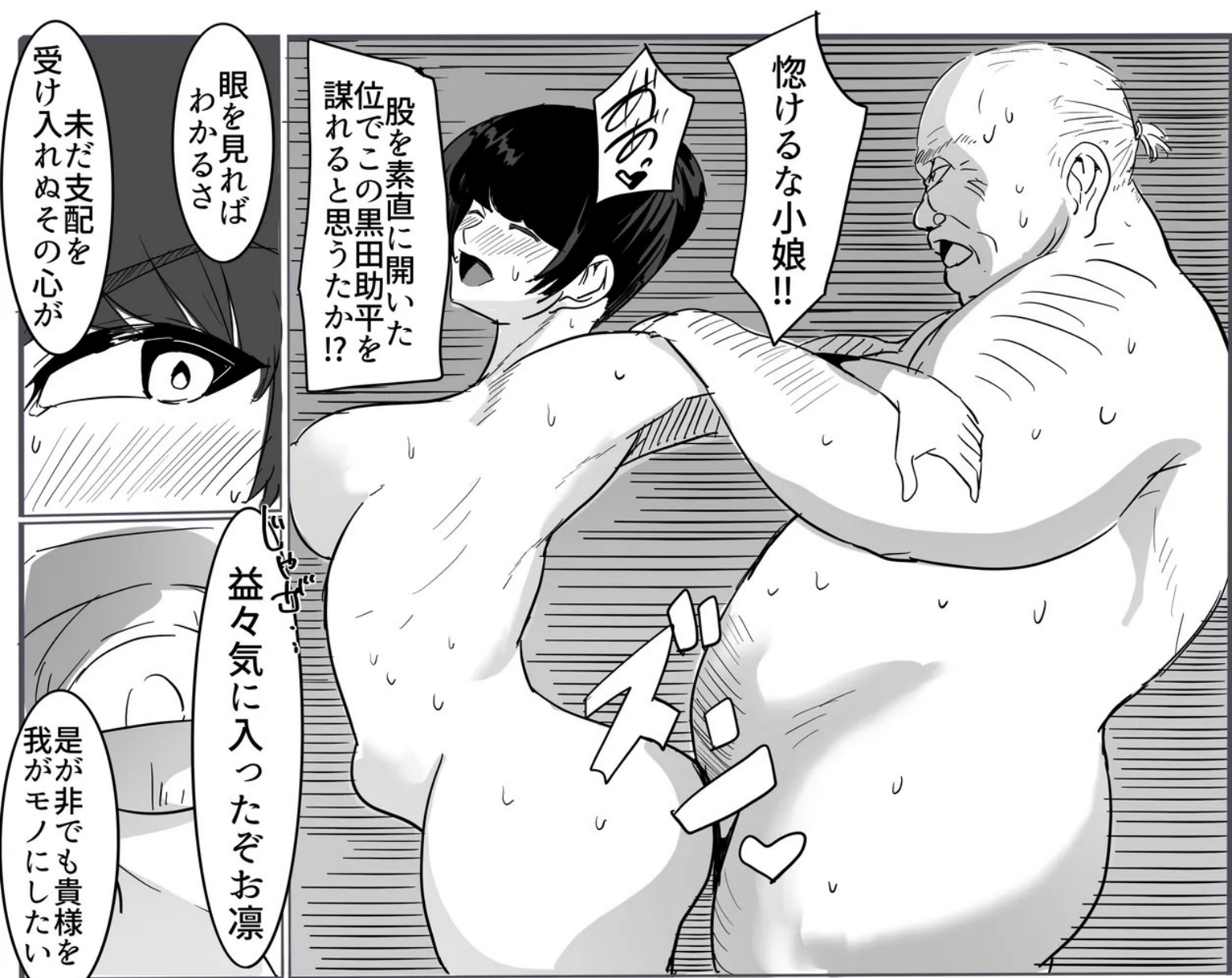


私は黒田様に  
忠誠を...

な、何をおっしゃっているのか  
解りかねます...

!!

のうお凛お前まだ  
儂から逃げようと  
思っているだろう



惚けるな小娘!!

股を素直に開いた  
位でこの黒田助平を  
謀れると思うたか!?

眼を見れば  
わかるさ

未だ支配を  
受け入れぬその心が

益々気に入ったぞお凜

是が非でも貴様を  
我がモノにしたい

それとも  
地位か権力か?

いくくら積めばお主は  
我がモノとなるのじゃ?

儂の女に成れば  
自ずとそれも手に入るぞ

ドミ

おの

おの

おの



信用出来ぬか？

儂程のイチモツを  
持つ男が天下を獲れぬと  
申すか!!

お前も女なら  
付き従う男は己が  
子宮で見定めよ!



さあ  
今一度聞こう



不足は無かるう



お主は一体  
いくららの価値がある？



ああっ♡

お主はいくらじゃ

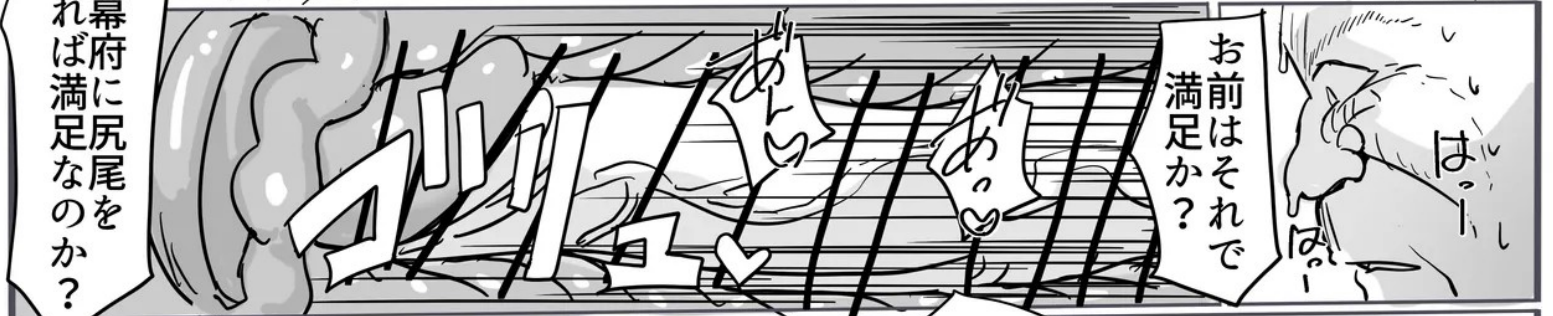


幕府の馬鹿どもにいくらのはした金で雇われた!?

モノの価値も分からん馬鹿共に勝手に価値を決められ悔しくは無いのか!?

あーん

幕府に尻尾を振れば満足なのか?



お前はそれで満足か?

はーい



ごん、五千、いや...

一万だ!

私は一万両の女だ、どうだ、買ってみろ!!

言うてみる! お前はいくら女じゃ!!



私は安い女なんかじゃない

わ、私の値は...

違

小銭で買える安い女か!?

貴様はそんなに安い女なのか!?

ちがう...



買ったー!!

ズン

あーあーあー



よくぞ言うた

それでこそ  
俺が  
みそめた女じゃ

だしてやるとも  
一万でも二万でも

ゴッゴッ

はい

はい

そうして  
私は黒田に買われた

忍としてでは無く  
一人の女として

女としての  
教養を身に付ける為

あらゆる事を  
やらされた  
学問はもとより  
お茶・華

芸に舞

果ては楽までも  
取得させられ

女としての品格を  
磨き上げていった

この国は程なく  
終わりを迎える

今は異国からの  
貿易品だけじゃが

異邦人がこの国の道を  
当たり前のように闊歩する時代も  
遠く無い

...

これは争いようも無い事  
必然だろう

戦などしても  
敗北は必至だろう



幕府の腰抜け共は  
怯えるばかりで  
交渉事など出来はしない



これらが海の方こうから  
押し寄せてくる



屈強な兵士



大砲の数

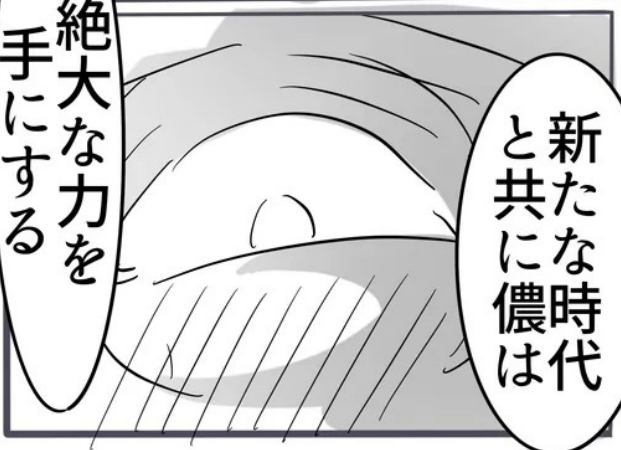


異国の最新式の  
武器



果ては人間までもが  
安く手に入る

代わりに  
武器、薬、兵糧



絶大な力を  
手にする

新たな時代  
と共に儂は



じゃが儂は違う  
既に異邦人との間に  
コネクションを築いておる

この国の土地を  
安く売り



お前もこの国中の民から  
命を狙われる

戦になるぞ



本気で思っているのか？

幕府が・  
侍も忍もただ黙って  
この国を開け渡すと



幕府がやる事はお前の様な  
鼠を送り込んで来るのが精々だろう



いきなり全てが  
一変するわけでは無い

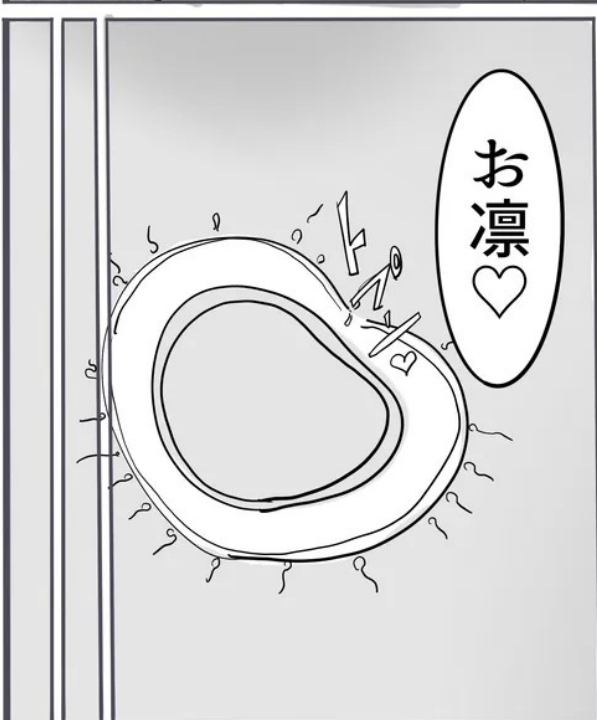
少しずつ

少しずつ  
蝕んでゆくのだ

全てが  
気がつく頃には  
終わっているのだ



くっ



数ヶ月後

はぁ♡

はぁ♡

威勢が良いのは  
態度と口だけだったな

ホカ  
テッ♡

若い躰は正直なもんじゃな  
我慢出来ずに孕みおったか

卑しい女じゃ

赤子は儂手ずから  
とりあげてやる

コサ♡

遠慮なく  
産み落とせ

そろそろお凜の  
しおらしい所も  
見たいもんじや

どうじゃ？

誰が貴様なんか  
媚びるものか・・・

流石じゃ  
まだまだ  
愉しめそうじゃな

出産の時



ほれっどうした  
捻り出して見せろ



ギョ

観念して母親になれ

儂の子を産み落とせ!

アッ



無事産まれたぞ

産んでしまった

はあ♡

はあ♡

ご苦労であったな凛

黒田の種で  
母になつてしまった♡



国家の危機が迫つて  
いると言ふのに

一体どうしたら・・・



我が子に乳を与えるのは  
何とも言えぬ幸福感があるな・・・

いや、何を考えて  
いるのだ私は・・・



父親は醜くとも  
赤子は可愛いモノだな



今助けに行きます

お姉様待ってて

続

藤林家 もも  
藤林 百

